

起草委員による会議の経過について

1 概要

- ・ 環境基本計画の改定に関するこれまでの審議内容の整理、審議会としての審議成果を取りまとめ、中間案として作成する作業を付託するため、平成21年12月の第3回環境審議会会議にて起草委員を選任。
- ・ 起草委員では計4回の会議を開催し、作業経過について審議会委員にその都度報告して、いただいた意見の反映等の作業も実施し、中間案(素案)を作成した。

2 起草委員 (50音順・敬称略 ○:座長)

伊藤 絹子 東北大学大学院農学研究科 助教(水産資源生態学)

工藤 治夫 社団法人みやぎ工業会 理事

杉山 ふじ子 NPO建築と子供たちネットワーク仙台

○ 西村 修 東北大学大学院工学研究科 教授(土木工学, 環境生態工学)

花輪 公雄 東北大学大学院理学研究科 教授(海洋物理学、気候変動)

間庭 洋 仙台商工会議所 専務理事

3 会議の内容

開催日時	審議事項	主な内容
第1回会議 平成22年1月19日(火) 18:00~20:20	計画の改定内容のポイントについて (会長も出席し開催)	◇会議での検討内容について ◇二酸化炭素排出量の推計方法について ◇都市像の考え方について ◇施策体系、目標及び方向性について
第2回会議 平成22年2月8日(月) 18:00~20:40	計画の改定内容のポイントについて	◇改定の背景、課題認識、都市像について (環境と経済との関係、仙台の未来像、生物多様性、庁内体制等) ◇施策体系及び目標について ◇温室効果ガス排出量の推計について ◇その他 (低炭素都市づくり、目標の設定、市民・事業者の取り組み等)
第3回会議 平成22年3月2日(火) 18:00~20:20	計画の改定内容のポイントについて	◇施策体系、目標及び方向性について ◇環境配慮指針について ◇都市像のキャッチフレーズについて ◇温室効果ガス排出量の削減目標について
第4回会議 平成22年3月31日(水) 15:00~17:30	仙台市環境基本計画[改定版]中間案(素案)について	◇今後のスケジュールについて ◇中間案(素案)について (経済の位置づけ、目標設定の考え方、都市像及びキャッチフレーズ等)